

一般社団法人日本歯科専門医機構
令和4年度第1回理事会議事録

1. 開催日時：令和4年4月21日（木） 午後5時00分～6時00分

2. 開催場所：日本歯科専門医機構事務局

3. 出席者

1) 理事数（定足数）ならびに出席理事数とその氏名（敬称略）

理事現在数 13名 （7名）

出席理事数 10名

出席者 会場参加 今井裕

Web参加 鳥山佳則、木本茂成、松村英雄、古郷幹彦、浅海淳一、
砂田勝久、村上伸也、豊田郁子、宮脇正和

欠席者 柳川忠廣、伊藤孝訓、丸川珠代

陪席者 会場参加 丸山高人

2) 監事現在数および出席監事（敬称略）

監事現在数 2名

出席監事数 2名

出席者 会場参加 横山敏秀

Web参加 永井裕之

議長は、定款31条第1項により今井理事長が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。開会に先立ち、本日の理事会には、丸山高人顧問弁護士がオブザーバーで出席する旨が報告された。

4. 開会の辞

鳥山佳則副理事長が開会を宣し開会した。

5. 挨拶

今井裕理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。

6. 議事録について

木本業務執行理事より、令和3年度第8回理事会議事録（案）について説明があり基本的に了

解が得られた。なお、意見、修正等がある場合には1週間以内に事務局に連絡するよう依頼された。

7. 報告・連絡事項

1)医療告示の一部改正に関する厚労省の見解について

今井理事長より医療告示の一部改正に係る厚労省見解に対する厚労省との協議結果の経緯について報告がされた。

※その後、各理事と意見交換が行われた。結論として、各学会は機構の理念に立ち帰り、改めて機構を中心とした活動を支持していくことが確認された。

なお、その上で当分の間併存する既存の広告可能5学会の専門医制度についての対応を行うこととし、具体的には学会認定専門医を選択した場合、当分の間が終了した時点で広告可能が困難となるリスクがある旨を説明することで合意した。

2)認定証について

今井理事長より今般の告示の改正に伴い認定証の表記の仕方について、厚生労働省と相談したところ、各学会との協議に任せる旨の報告がされ、今後相談したいとした。

3)旅費に関する規程について

今井理事長よりWEB会議に出席した場合の参加費用について、「在り方委員会」から一定の経費が発生することは適当との報告を受け、今後、「総務委員会」で規程の整備を行った上で、理事会に提出する旨の報告がされた。

4)その他

なし

8. 審議事項

1) 臨時社員総会の開催について

今井理事長から、今回の厚労省の問題に関する経緯等の報告を主とし、併せて今後の機構運営についてもご意見を賜りたいことから、令和4年5月10日（火）に臨時社員総会を開催したい旨を諮った。

審議の結果、理事から異議はなく、採決の結果承認された。

9. 閉会の辞

木本業務執行理事が議題の審議等が終了した旨が宣され、閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第33条2項に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和4年 月 日

議長・議事録作成者

理事長 今井 裕 印

監事 横山敏秀 印

監事 永井裕之 印